

令和6年度「エコ学区」ステップアップ事業に係る学習会等支援業務

受託候補者選定の評価基準

令和6年3月1日

(目的)

第1条 この基準は、令和6年度「エコ学区」ステップアップ事業に係る学習会等支援業務受託候補者選定要項（以下「選定要項」という。）第6条の規定により受託候補者を選定するために行う評価について必要な事項を定める。

(評価方法)

第2条 選定要項第3条に定める令和6年度「エコ学区」ステップアップ事業に係る学習会等支援業務受託候補者選定委員会（以下「委員会」という。）は、選定要項第6条の規定により受託候補者の選定を行うために、選定要項第5条第2項に規定する企画提案書について評価する。

2 委員会は、選定要項第6条の規定によるヒアリングにより、企画提案及び業務実績の評価を行う。

(評価項目及び評価基準)

第3条 評価は、次の各号について、令和6年度「エコ学区」ステップアップ事業に係る学習会等支援業務受託候補者選定評価基準（別表）により行うものとする。

- (1) 企画内容
- (2) 企画提案書
- (3) 受託希望額

(選定方法及び評価点)

第4条 選定要項第6条に定める選定を行う際の評価は、「選定評価表（別紙様式）」により数値化し、評価を行うものとする。

- 2 委員会の評価点は、選定要項第3条第2項に定める各委員が採点した合計点の総合とする。（各委員100点満点、合計400点）
- 3 委員会の評価点が240点を超えるか最も高い者を受託候補者とする。
- 4 1者のみの応募であっても、委員会の評価点が240点を超えない者は、受託候補者から外すものとする。
- 5 評価項目の5項目以上でC評価となった委員が1名以上いる場合には、委員会の評価点が240点を超えていても、受託候補者から外すものとする。
- 6 同点の場合は、委員会の委員長が受託候補者を選定する。

別表（第3条関係）

令和6年度「エコ学区」ステップアップ事業に係る学習会等支援業務受託候補者選定評価基準

| 1 企画内容 | | A | B | C |
|---------------------|---|--|--|--------|
| 企画力 (プログラム・学習会等) | 事業目的を考慮した支援対象コミュニティの想定と募集・選定方法が提示されているか。 | <ul style="list-style-type: none"> 支援対象コミュニティの想定が具体的に記載されている 高い支援効果が見込まれるコミュニティを選定するための実現性の高い募集選定方法が提案されている。 | <ul style="list-style-type: none"> 支援対象コミュニティの想定が記載されている 支援効果が見込まれる募集選定方法が提案されている。 | ・A、B以外 |
| | コミュニティの環境活動・地域のニーズに精通しているか。 | 地球温暖化対策を含めた地域の環境活動に精通しており、そのニーズが十分に汲み取れている。 | コミュニティの環境活動・ニーズが考慮されている。 | ・A、B以外 |
| | 幅広いテーマやコミュニティが想定され、事業者等の要望に柔軟に対応できる。 | 幅広く、コミュニティの活動の活性化につながるテーマが数多く企画されており、新たなエコ活動のきっかけとなる可能性がある。 | テーマは限定的であるが、複数のテーマが企画されている。 | ・A、B以外 |
| | 参加者の年代(特に学生や子育て世代などの若年層)、性別等の多様性の想定や、環境に対する関心の薄い層へのアプローチが提示されているか。 | 参加者の対象設定が多様であり、環境に対する関心の薄い層のターゲット設定が具体的であり、巻き込むための実現性の高いアイデアが豊富に示されている。 | <ul style="list-style-type: none"> 参加者の対象設定が多様である。 環境に対する関心の薄い層を巻き込むための具体的なアイデアが示されている。 | ・A、B以外 |
| | わかりやすさ、楽しさ、かつこよさ、最新事例の活用など、行動の変容・継続につながる工夫がなされているか。 | わかりやすさ、楽しさ等が考慮され、市民が参加しやすい工夫がされており、学習会等参加者が理解を深め、行動の変容や継続につながることが期待できる。 | <ul style="list-style-type: none"> わかりやすさ、楽しさが考慮され、学習会参加者が関心を示すことが期待できる。 行動変容の工夫が提示されている。 | ・A、B以外 |
| | CO2削減効果を含む取組の波及効果を検証する方法が適切か。 | アンケート等による具体的なプログラムの効果検証方法とタイムラインが示されている。(例:アンケート項目名〇〇〇) | プログラムの効果検証について、考え方方が示されている。 | ・A、B以外 |
| 実施体制 | 地球温暖化はじめとする環境保全に関する知識の豊富な人員及びその他業務運営に必要な経験、能力を持った人員が配置されているか。 | <ul style="list-style-type: none"> 本業務への専任スタッフが3名以上確保できている。 地球温暖化対策や環境保全等に関する専門的知識の豊富な人員及び地域団体等と連携した業務経験があり、電子機器の技術に長けた人員が配置されている。 | <ul style="list-style-type: none"> 本業務への専任スタッフが2名以上確保できている。 地球温暖化対策や環境保全等について専門的な知識を有する人員が配置されている。 | ・A、B以外 |
| | 指揮系統が明確であり、円滑な業務運営がなされるか。 | 指揮系統が確立されており、円滑な業務運営が考慮された実施体制である。 | 指揮系統が確立された実施体制である。 | ・A、B以外 |
| | 地球温暖化に資する活動を行うコミュニティ及び事業者等とのネットワークを有するか。 | 地球温暖化に資する活動を行うコミュニティ及び事業者等とのネットワークを有し、具体的に提示されている。 | 地球温暖化に資する活動を行うコミュニティ及び事業者等とのネットワークの想定が提示されている。 | ・A、B以外 |
| | コミュニティと事業者等とのマッチング能力があるか。 | ・関係者間の話し合いをコーディネートし、方向性を共有し、マッチングにより活性化を促すことができる。 | ・関係者間の話し合いの場をコーディネートすることができる。 | ・A、B以外 |
| | 関連情報の収集能力があるか。 | 他の団体等と連携し、関連情報等を収集する能力に優れている。 | 関連情報等を収集することができる。 | ・A、B以外 |
| 業務経験 | コミュニティや事業者等との連携の下、地域課題解決にも資する業務経験があるか。 | コミュニティや事業者等と良好に連携し、地域課題解決にも資する業務を遂行した経験が豊富である。 | <ul style="list-style-type: none"> コミュニティや事業者等と連携した業務の経験がある。 地域課題解決にも資する業務の経験がある。 | ・A、B以外 |
| | 環境関連の学習会や意見交換の場をコーディネートした業務経験があるか。 | 環境関連の学習会や意見交換の場をコーディネートした経験が豊富である。 | 環境関連の学習会等を実施した業務経験がある。 | ・A、B以外 |
| | 地球温暖化対策をはじめとする環境保全に関する業務経験があるか。 | 環境保全に関する業務経験が豊富である。 | 環境保全に関する業務経験がある。 | ・A、B以外 |
| 市内活動実績 | 本市内での活動実績があるか。 | 主に本市内を中心に活動しており、市内での活動実績が十分にある。 | 主に本市内を中心に活動している。 | ・A、B以外 |
| | SDGsに資する取組を実施しているか(これからの1000年を紡ぐ企業認定や環境マネジメントシステム(ISO14001やKES等)の認証等) | これからの1000年を紡ぐ企業認定、環境マネジメントシステム(ISO14001やKES等)の認証を2つ以上取得している。 | これからの1000年を紡ぐ企業認定、環境マネジメントシステム(ISO14001やKES等)の認証を1つ取得している。 | ・A、B以外 |
| 2 企画提案書 | | A | B | C |
| 資料作成能力 | 提案された企画提案書の内容が分かりやすく作成されているか。 | 本ヒアリングで使用されている説明資料が分かりやすい構成になっており、解説等がなくとも十分に理解できる内容になっている。 | 本ヒアリングで使用されている説明資料について、解説等を受けることにより、その内容が十分に理解できる内容になっている。 | ・A、B以外 |
| | 使用される資料や募集のチラシが分かりやすくデザインされているか。 | 提案された資料等が分かりやすく優れており、市民に対して効果的に内容を伝えることが期待できる。 | 内容を理解できるデザイン面で工夫された資料等が提案されている。 | ・A、B以外 |
| 3 受託希望額 | | {(応募者の最低見積額) / (応募者の見積額)} × 5点※ ※ただし、小数点以下は切り捨てる。 | | |

選定評価表

| 評価項目 | | 評価点 | | | 評価点を記入 |
|---|--|-----|---|---|---------|
| 1 企画内容 | | A | B | C | |
| 企画力・案内習容会等 | 事業目的を考慮した支援対象コミュニティの想定と募集・選定方法が提示されている。 | 6 | 4 | 2 | |
| | コミュニティの環境活動・地域のニーズに精通しているか。 | 5 | 3 | 1 | |
| | 幅広いテーマやコミュニティが想定され、地域の要望に柔軟に対応できるか。 | 6 | 4 | 2 | |
| | 参加者の年代（特に学生や子育て世代などの若年層）、性別等の多様性の想定や、環境に対する関心の薄い層へのアプローチが提示されているか。 | 7 | 5 | 3 | |
| | わかりやすさ、楽しさ、かっこよさ、最新事例の活用など、行動の変容・継続につながる工夫がなされているか。 | 7 | 5 | 3 | |
| | CO2削減効果を含む取組の波及効果を検証する方法が具体的に想定されているか。 | 6 | 4 | 2 | |
| 実施体制 | 地球温暖化をはじめとする環境保全に関する知識の豊富な人員及びその他業務運営に必要な経験、能力を持った人員が配置されているか。 | 5 | 3 | 1 | |
| | 指揮系統が明確であり、円滑な業務運営がなされるか。 | 4 | 2 | 1 | |
| | 地球温暖化に資する活動を行うコミュニティ及び事業者等とのネットワークを有するか | 6 | 4 | 2 | |
| | コミュニティと事業者等とのマッチング能力や、それらの連携による事業を実施するための企画調整能力があるか。 | 6 | 4 | 2 | |
| | 関連情報の収集能力があるか。 | 4 | 2 | 1 | |
| 業務経験 | 地域団体等との連携の下、地域課題解決にも資する業務経験があるか。 | 5 | 3 | 1 | |
| | 環境関連の学習会や意見交換の場をコーディネートした業務経験があるか。 | 5 | 3 | 1 | |
| | 地球温暖化対策をはじめとする環境保全に関する業務経験があるか。 | 5 | 3 | 1 | |
| 市内活動実績 | 本市内での活動実績があるか。 | 4 | 2 | 1 | |
| | これからの中長期計画を示す企業認定や、KES等の環境認証を取得しているか。 | 4 | 2 | 1 | |
| 2 企画提案書 | | A | B | C | 評価点を記入 |
| 資料作成能力 | 提案された企画提案書の内容が分かりやすく作成されているか。 | 5 | 3 | 1 | |
| | 使用される資料や募集のチラシが分かりやすくデザインされているか。 | 5 | 3 | 1 | |
| 3 受託希望額 | | | | | 計算結果を記入 |
| {(応募者中の最低見積額) / (応募者の見積額)} × 5点※ ※ただし、小数点以下は切り捨てる。 | | | | | |
| 合計（100点満点） | | | | | |